

平成28年度 学校評価結果資料



県立西崎特別支援学校

住所：〒901-0305

糸満市西崎1-1-2

TEL：098-994-6855

FAX：098-994-6856

平成28年度 西崎特別支援学校 学校評価分析・考察、今後の取り組み

平成29年3月

1 回答率

(1) 職員回答数

総数	108人	／	108人	100%
事務現業	16人	／	16人	
幼小学部	33人	／	33人	
中学部	24人	／	24人	
高等部	36人	／	36人	

(2) 保護者回答数

総数	120人	／	177人	68%
幼小学部	49人			
中学部	30人			
高等部	41人			

(3) 生徒回答数

高等部回答数	33人
--------	-----

(4) 学校評議員回答数

評議委員回答数	5人	／	5人	100%
---------	----	---	----	------

2 課題及び今後の取り組み

(1) 平成28年度の学校評価で明らかになった課題

- ① 「職員に相談することに対して何らかの抵抗を感じている」という高等部生徒評価より、校内相談体制の工夫改善が必要。
- ② 幼児児童生徒の個別の支援・指導計画及び目標についての職員間での共通理解の仕方、学部間の連携についての改善
- ③ 目標や内容を子どもと共有し、子どもが主体的に活動できる授業実践と改善、及び教育方針の保護者への周知の工夫
- ④ ICT活用の推進と「自立と社会参加、貢献」に向けたキャリア教育の視点を踏まえた授業の工夫改善(進路指導との関連性)
- ⑤ 地域との連携や地域資源の活用の不足。学校が行っている教育活動の周知と情報発信(広報)の工夫改善

(2) 平成28年度の学校評価を活かした平成29年度の改善点

- ① 担任を中心に学部や支援部・生活指導部と連携しながら児童生徒の情報共有をし、丁寧な対応と相談しやすい体制作りに努める。
- ② 校務支援システムを活用して、個別の支援・指導計画等についての共通理解の仕方や学部間の連携について工夫と改善を図る。
- ③ 「自立と社会参加、貢献」を意識してキャリア教育に取り組み、目標等の提示や主体的活動場面を設定した授業を職員間で共有できるよう研修やICT活用の促進を図る。また、学年だより等でも目標と学習活動の関連を意識して保護者等に伝え、周知を図る。
- ④ 地域と連携した活動や地域資源の活用の促進。近隣施設やマスコミ等を活用した教育活動の周知と情報発信の工夫改善を図る